

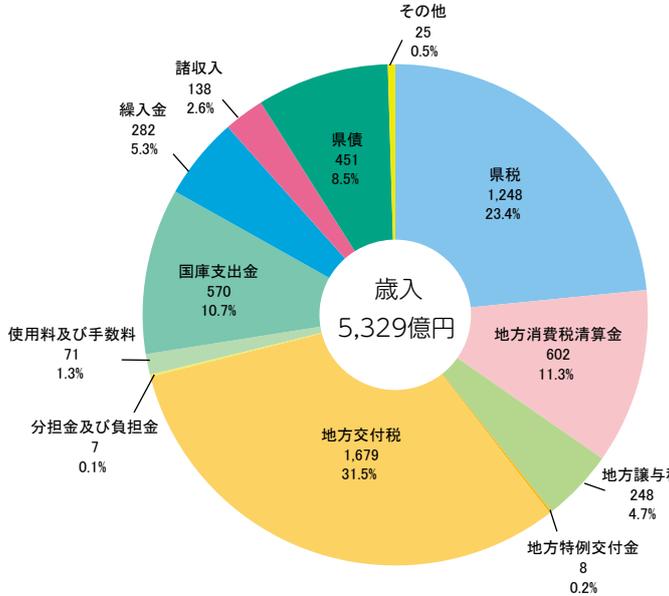
■奈良県の歳入予算と県税収入(令和5年度当初予算)

歳入予算

令和5年度一般会計の予算額は、5,329億円で、歳入予算の中で県税は1,248億円(23.4%)を占めており、貴重な自主財源となっています。

◆令和5年度 歳入予算(単位:億円)

(注) 四捨五入の関係上、合計値が一致しないことがある。



◆歳入予算の区分(参考)

地方交付税

地域ごとの住民に対する公共サービスに差が出ないように、国が地方公共団体の財政力の差を調整するために支出するものです。

地方譲与税

国が徴収した国税を一定の基準により地方公共団体に譲与するものです。

国庫支出金

国と地方公共団体が協力して行う事業の財源に充てるため、国が補助金・負担金として支出するものです。

県債

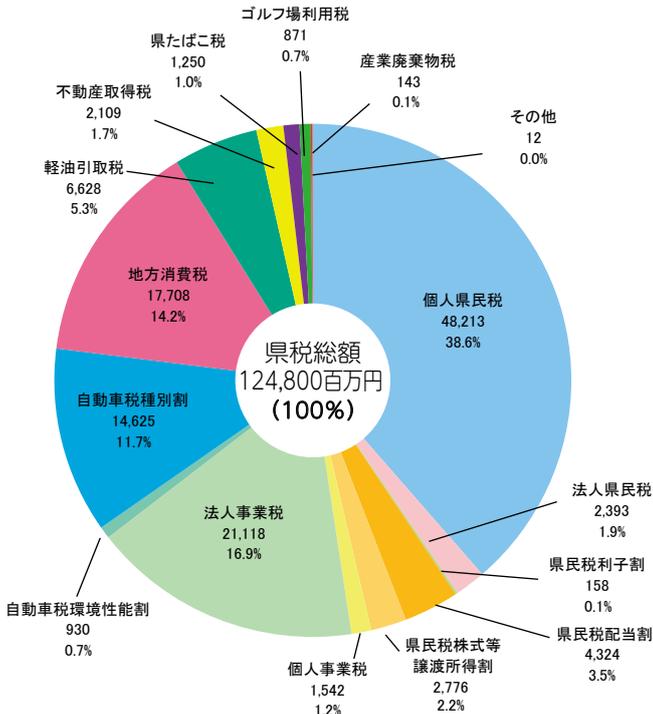
道路や学校など長期間利用する施設を整備する場合など、一時的に多額の資金が必要になるときに県が銀行等から借り入れる資金です。

県税収入

令和5年度の県予算のうち県税収入は次のとおりで、個人県民税、法人事業税、地方消費税及び自動車税種別割が大きな割合を占めています。

◆令和5年度 県税収入予算(単位:百万円)

(注) 四捨五入の関係上、合計値が一致しないことがある。



◆県税収入の年度別推移

平成29年度から令和3年度は決算額、令和4年度、令和5年度は当初予算額

